



あいさつ

社会福祉法人
沖縄県身体障害者福祉協会
会長 山城 充正

本日より、「第62回沖縄県身体障害者福祉展」を中城村護佐丸歴史資料図書館において開催しますことを大変嬉しく思います。

中城村での本福祉展の開催は62回の歴史の中で初めてであり、『障害者による文化芸術活動の推進に関する法律』内で謳われる基本理念、【地域において、障害者が創造する作品等の発表、障害者による文化芸術活動を通じた交流等により、心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現に寄与すること】の啓発につながることを期待します。

本福祉展につきましては、県内全域を対象とした障害者の芸術作品等の展示会であり、陶芸・書道・工作・縫製・絵画・写真の全6部門の作品が、来場者の目をそして心を豊かにさせてくれることでしょう。また出展者の皆様につきましては、幅広い部門の作品鑑賞を経て、それぞれの創造性・創作意欲を高め、活動を深化させることと思います。

また、前年度に好評を博したインターネット上で作品を閲覧できるバーチャル展の公開も予定しております。その内容も年々充実していき、手話通訳・音訳ガイド・文字情報などを取り入れることで多様な方々に楽しんでいただけるようになっております。ぜひ、展示会場と合わせてバーチャル展の視聴もよろしくお願いします。

結びに、本福祉展を開催するにあたりご協力くださいました、中城村をはじめとする関係機関及び多くの皆様にお礼を申し上げ、あいさついたします。